

留学最初の2週間でよく使った & 聞いたフレーズまとめ

◦ Can I have your name, please?

→ 名前を尋ねる時に少し丁寧な言い方として用いた。

「What's your name?」は友達との会話で使うことが多かった。

◦ Where are you from?

→ answer Nagasaki in Japan.

地名を言ったほうがいい!

案外 地名・県名を知っている人が多かった。

◦ should I do ~? / What should I do?

→ 「～をしたらいいですか?」「何をすべきですか?」と

手伝いたいときに使った。

また、出かける時に何を持っていくべきかわからない時にも

「What should I bring?」と言うことで解決した。

◦ I would like to ~

→ "Want" よりも丁寧な言い回しになるので、主に大人に対して使った。

Want を使う時は より自分の意見を強調したい時に用いる。

また、日常生活で "Want to" を使う人は少ないようで、

"Wanna" を耳にすることが多かった。

◦ I'm not sure.

「I don't know」よりもソフトな言い回しで、「よく分からないんです...」と

言える。少し理由や説明を加えたい時には、この後に because..., but... とうなげを
話ができる。

◦ Hold on.

「待てよ!」「そのままで!」と言われることが多かった。最初はこの意味が「分からず」
ホストファミリーのおもちゃを「その手にしておいて!」と言われたのに「持ち上げて (hold)」と
言われたと思い、間違えた行動をしてしまった。短くて、日常使いもしやすいため、
特に子供がいるホストファミリーではよく耳にするとと思う。

アメリカに来て 2週間ほどよく質問された & 話が弾んだ話題

- 銃の使用・法について → ミシシッピ州 (南アメリカ) のルールについて聞いた
- 日本の旗の意味について → デザインがシンプルすぎておもしろいらしい
- 日本人は会話の最初に名前を呼びがちである
- 日本食 (特にスシについて) + ホッケーとトッポについて
- 日本にもアメリカのチェーン店は進出しているのか
(マクドナルドやバーガーキング、ケンタッキーチキンなど)
- Covid-19の広がりやロックダウンの状況について
- 東京オリンピックについてどう思うか、日本人目線の意見
- 日本の学校の制服について
- 日本の服のサイズ (S, M, L) について

留学初期 持ってきた本当に良かったもの

- 日本のお菓子 → 日本が恋になってしょうがなかった時に心を癒してくれた…!
- 保湿クリーム → アメリカではとにかく肌が乾燥する! 絶対あったほうがいい!
- 日焼け止め → 日差しが強いため、日常的に使う。がアメリカ製品は伸びが
- 日本語と英語で書かれた日本文化紹介書籍 悪い上に焼ける… (泣)
- 箸 → 料理をする時にあると便利。やっぱり使い慣れた物が最高の三つ。
- 日本の文房具 → 質が良い。ホストマザーがボールペンの書き心地に感動していた。
- スクラップブック → たまにしか使わないが、最初は写真を見せると話題づくりが
- ふきとり化粧水 → 水の性質の違いから肌が荒れるのを防ぐ。 楽になるから。
- カーティガン・パーカー → フライトで大活躍! 空の旅はとにかく気温の変化に対応するのが大変… 南部に行く人でも必須アイテム。
- サングラス → 言うまでもなくまぶしい。目も開けられないので似合わないでも持参すべき。
- 水着 → 泳ぐ機会がすぐ多かった。長そでの水着も必要だと思う…